

令和7年度 学校評価・分析報告

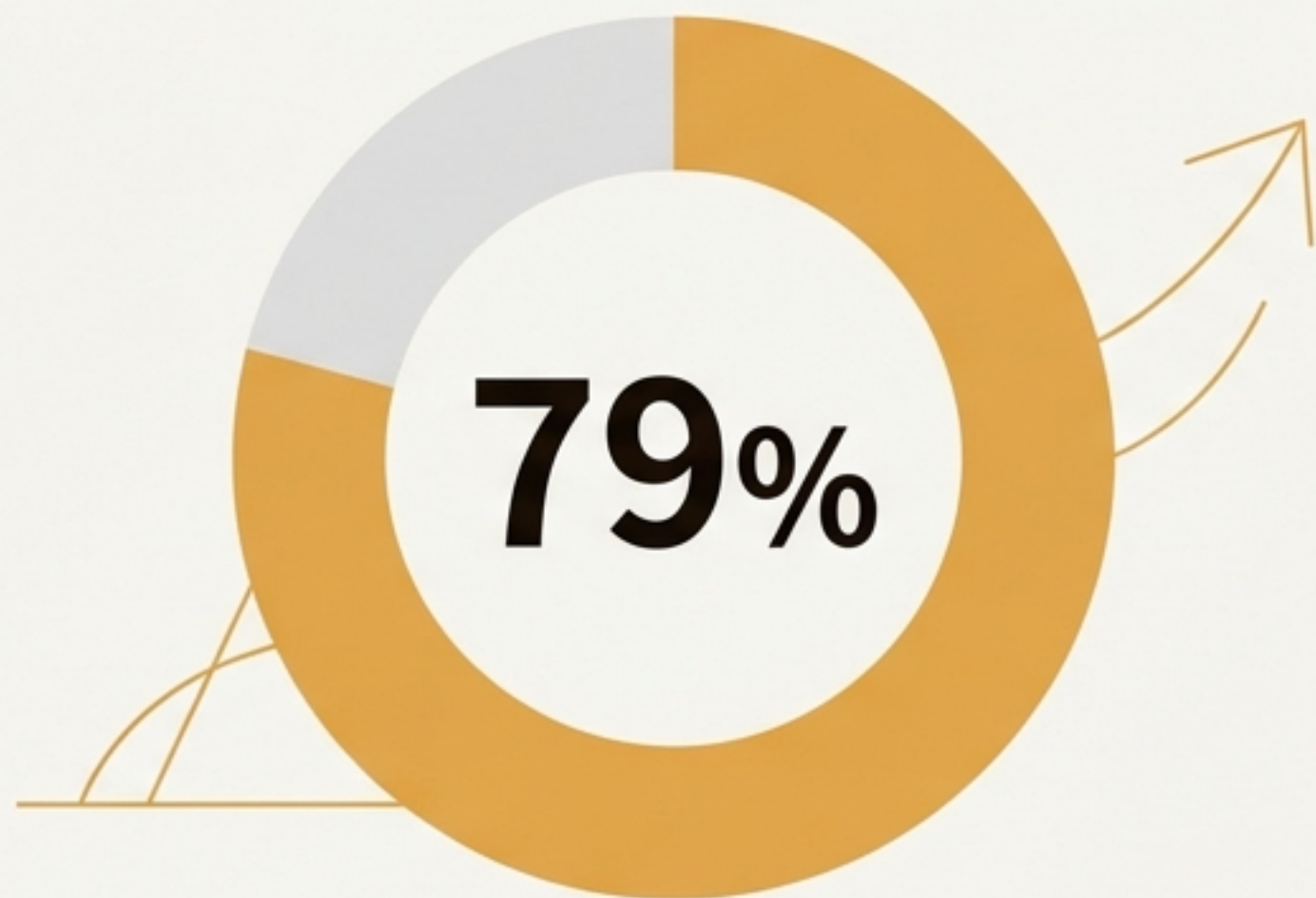
保護者の「信頼」と、

現場の「実感」をつなぐために

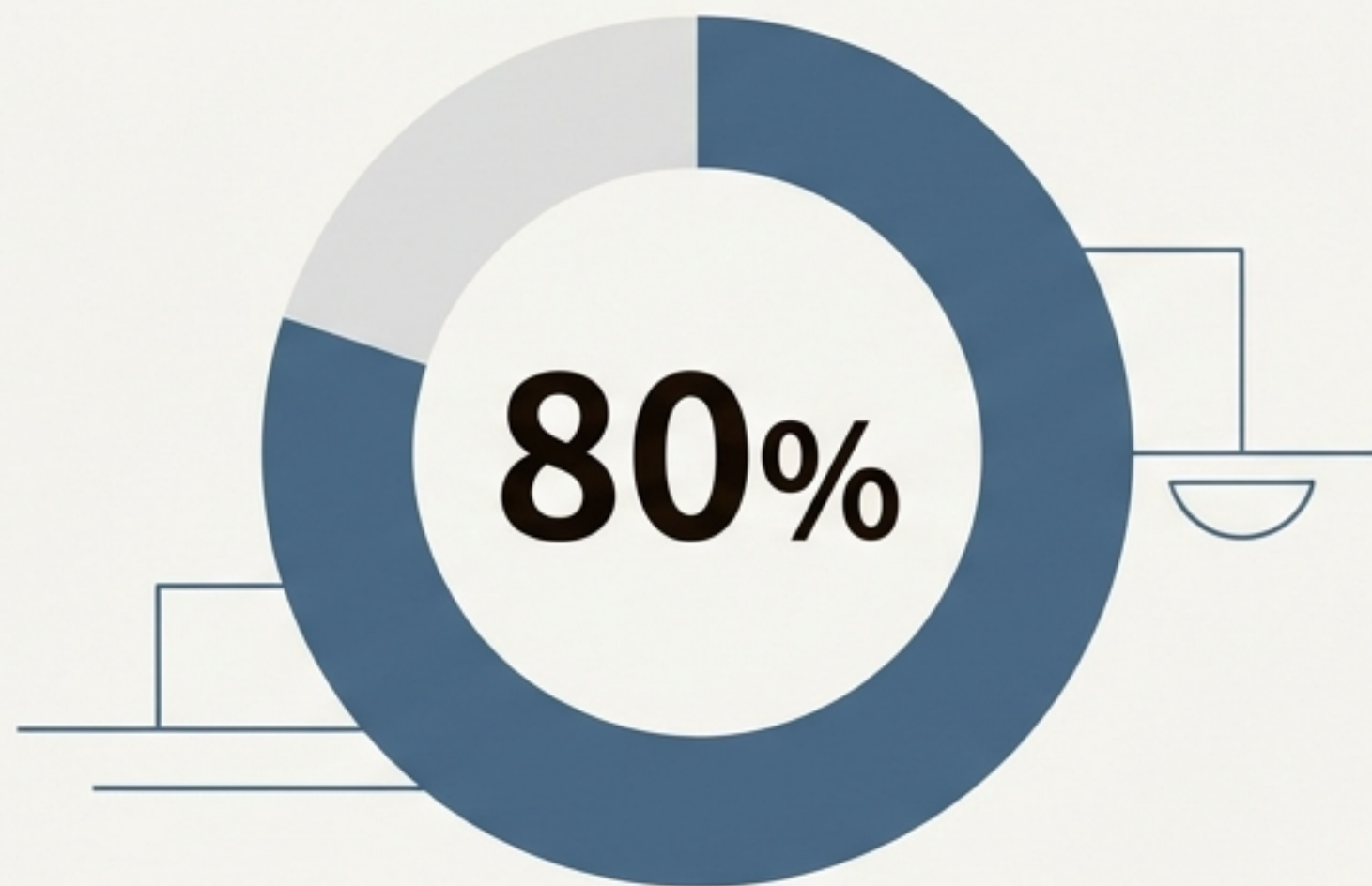
学校評価担当 | 2025年12月5日

なぜ、私たちはこのデータに向き合うのか？

アンケート集計は「点数をつけて終わり」ではありません。保護者からの「外からの評価」と、私たちの「内からの実感」を照らし合わせ、学校の「今」を正しく共有することが目的です。



保護者 回収率



職員 回収率

例年以上に高い関心に応え、次の一歩へつなげます。

私たちの「共通の強み」：伝わっているチーム力

まず、保護者評価と職員評価が共に高く、私たちの強みとして認識されている項目から共有します。日々の努力が、確実に信頼へとつながっています。



学校行事・教育活動

3.72

運動会や学校祭など、一丸となった
成果が評価されています。



わかる授業づくり

3.67

日々の教材研究や工夫が
信頼の土台です。

これらは**本校の基盤**です。自信を持って継続しましょう。

「安心」の裏にある、現場の「無理」

一方で、保護者評価は高いものの、私たちの自己評価が著しく低い項目が存在します。

れらは、保護者評価がのカバー現場の業界項目が存在します。

これらは、現場が

「無理をしてカバーしている」

あるいは「制度の限界を感じている」要注意ポイントです。

最大のズレ：食育・給食

保護者評価



3.69

「予算がないから仕方ない」で終わらせず、
運用面での改善を検討する必要があります。

職員評価





2.88 (ワースト1位)

現場からの切実な声

- ・「メニューのマンネリ化」
- ・「量の少なさ」
- ・「適温提供の難しさ」

見えない「安全」は、存在しないのと同じ


職員の実感：3.28
(対策マニュアルは整備済み)


保護者の不安：3.44
(具体的な状況への不安)

私たちは「対策している」つもりでも、それが保護者に伝わっていなければ「対策していない」と受け取られてしまいます。

保護者からの具体的な声：
・「熊が出たらどうするのか？」
・「感染症の基準は？」

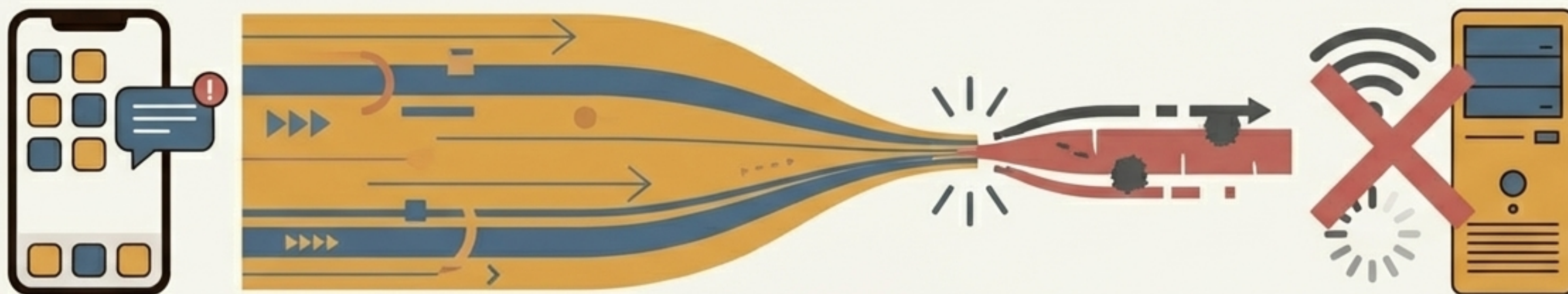
「安全の見える化（発信）」が急務です。

ズレを生む、内部の課題

保護者との認識のズレは、私たちの働く環境や組織風土に起因している可能性があります。数値には表れない、職員の熱意を支える環境づくりについて見ていきましょう。

「ソフトは進化、ハードは限界」

先生方のスキルや工夫（ソフト）は向上している一方、それを支えるインフラ（ハード）が追いついていません。



進化するソフト

- 授業でのアプリ活用
- Chatでの迅速な連絡

限界のハード

- 「PCが重くて業務が止まる」
- 「寄宿舎にWi-Fiがなく、指導が制限される」

個人の努力では解決できないこの課題には、
学校としての「インフラ投資」の検討が不可欠です。

指導の連携と、組織としての姿勢



縦と横の連携

学校と寄宿舎、中学部と高等部。情報の共有はあっても、「指導の手立て（どう関わるか）」の共有が不足している。

マナーと振る舞い

「挨拶がない」「生徒を呼び捨てにしている」など、教育者としての姿勢を問う声も散見されます。

忙しさの中で全体の空気が緩んでいないか、お互いに声を掛け合う文化が必要です。



「信頼」と「実感」の架け橋をかける

課題を放置せず、次年度に向けて具体的な一歩を踏み出すために。
ここからは、全員で取り組むアクションプランを提案します。

次年度に向けたアクションプラン（案）

担当部署	検討いただきたいテーマ（案）
情報教育部・管理職・事務	<ul style="list-style-type: none">PC更新および校内（寄宿舍含む）Wi-Fi環境の整備計画策定予算確保に向けた中長期計画の検討
学校保健給食委員会	<ul style="list-style-type: none">給食満足度向上のための工夫 (不人気メニューの見直し、適温提供フローの確認など)
危機管理委員会	<ul style="list-style-type: none">安全対策の「発信」強化 (熊・感染症等の対応について、保護者への周知徹底)
総務部・事務	<ul style="list-style-type: none">破損備品の点検と即時廃棄・修繕
キャリア支援部	<ul style="list-style-type: none">中高の進路指導をつなぐ連携会議の設定
学部・寄宿舍	<ul style="list-style-type: none">寄宿舍との指導方針すり合わせ
全職員	<ul style="list-style-type: none">挨拶、言葉遣い、身だしなみの再確認 (年度初めの服務規律確認等での共有)



直近のスケジュール：ここから始めよう



12/5 (本日)

課題の共有

~12/19 (金)

各分掌にて「来年度に向けた
改善策(案)」の作成・提出

12/26 (金)

職員会議にて全体提案

皆さんの知恵と協力が、より良い学校をつくる力になります。
ご協力をお願いします。